

平成 29 年 7 月 6 日

各位

会社名 株式会社 TOKAI ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 嶋田 勝彦
(コード番号 3167 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員 広報部・IR 室担当 谷口 芳浩
(TEL. 054-273-4878)

自社の光ファイバー回線を活用した 次世代 4K・8K 対応放送サービスの提供開始について

当社の 100%子会社でグループの CATV 事業を担う株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク（本社：静岡県沼津市、代表取締役社長：福田安広、以下「TCN」）が、光ファイバー回線を利用した次世代 4K・8K 対応放送サービス「ひかり de テレビ」を提供開始しましたので、別添の通りお知らせいたします。

当社は、全国 5 県下（静岡県、神奈川県、千葉県、長野県、岡山県）において CATV 事業を展開し、放送サービス 51 万件、通信サービス 23 万件、合わせて 74 万件のお客様にご利用いただいています。

総務省によると、4K テレビの国内市場は、2020 年までに累計 2,634 万台（世帯普及率：約 50%）、2025 年には累計 5,531 万台（世帯普及率：100%）まで伸びると予想されています*1。ケーブルテレビは衛星放送と並んで 4K 視聴の選択肢となっており、従前にもましてケーブルテレビ事業が担う社会インフラとしての重要性が高まると考えます。

こうした展望のもと当社は、今後の 4K・8K 対応放送サービスへの需要の高まりを CATV 事業拡大の大きなチャンスと捉え、自社ヘッドエンド設備*2の 10G 化（GE-PON から 10G-EPON へ変更）によるデータ伝送容量拡大の環境整備を進めています。

「ひかり de テレビ」は、自社でラストワンマイルまで敷設した光ファイバー回線を通じて放送サービスを提供するため、4K 実用放送が開始（総務省発表；平成 30 年 12 月 1 日）された際にも、4K 対応衛星アンテナへの交換や 4K 放送対応チューナーの取付など、煩わしい手続きを要することなく、スムーズに 4K 放送をご視聴いただくことが可能となります。

当社は CATV 事業者の先行者として、「ひかり de テレビ」を、近い将来の 4K チューナー内蔵テレビや 4K 対応衛星アンテナの普及に先駆けて既存顧客へのサービスを向上させ、また、新規顧客を獲得する戦略商品と位置づけ、拡販を推進してまいります。

当社グループは、TLC（トータルライフコンシェルジュ）のビジョンのもと、エネルギー、情報通信、CATV 等、人々の生活に密着した様々な生活インフラサービスを総合的に提案し、現在 256 万件のお客様にご利用いただいております。今後も地域・社会の課題解決に貢献できる商材・サービスの提供に積極的に取り組み、顧客満足度向上に努めてまいります。

以上

※¹ 総務省 平成 27 年 7 月 30 日公表の報道資料「4K・8K ロードマップに関するフォローアップ会合 第二次中間報告」

※² 音声・映像・データ等をユーザーに送出する設備機器

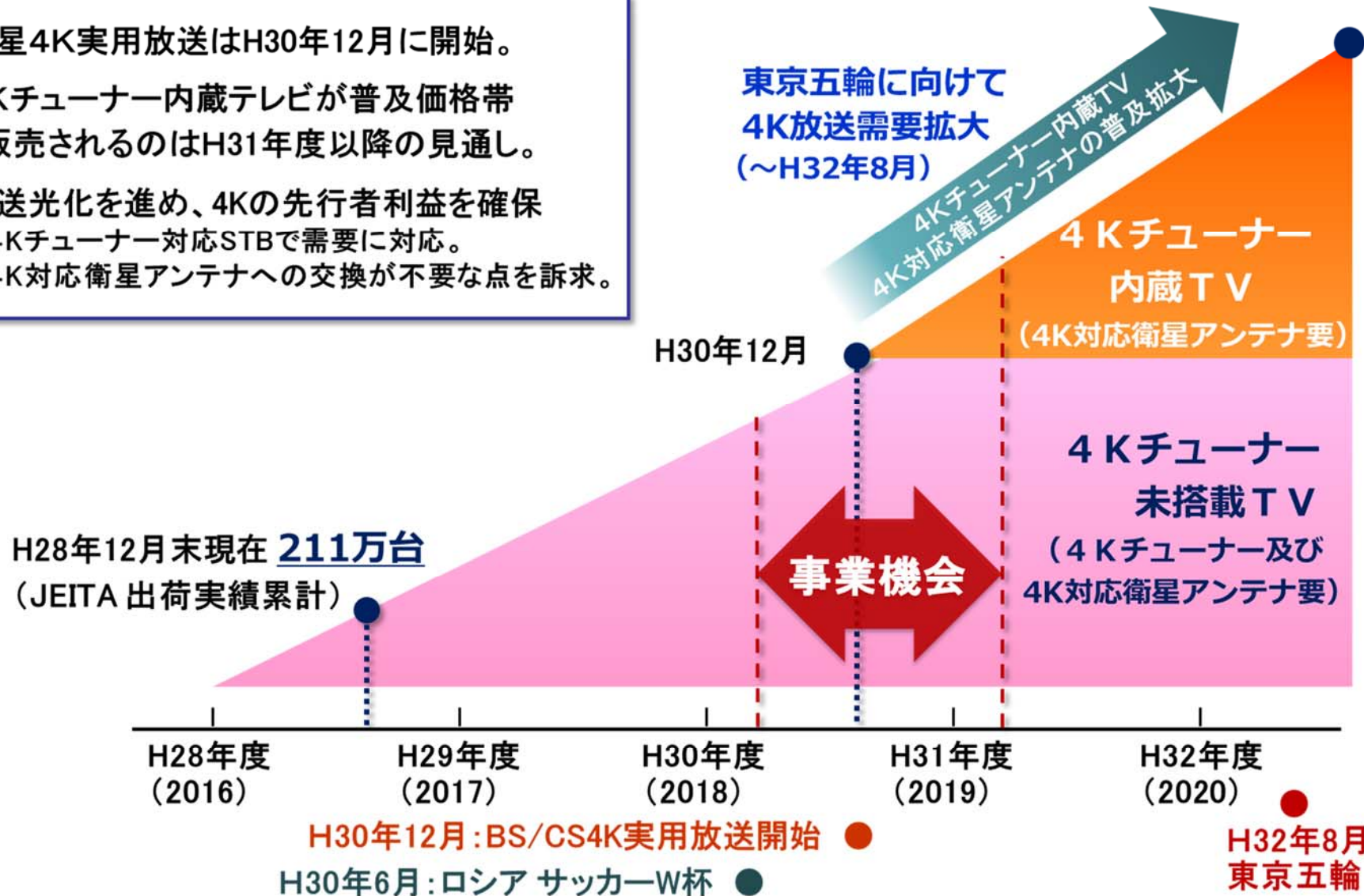
当社グループCATV事業の事業機会(4K・8K放送の需要拡大)

H30年度前後に事業機会到来

- 衛星4K実用放送はH30年12月に開始。
- 4Kチューナー内蔵テレビが普及価格帯で販売されるのはH31年度以降の見通し。
- 放送光化を進め、4Kの先行者利益を確保
 - ① 4Kチューナー対応STBで需要に対応。
 - ② 4K対応衛星アンテナへの交換が不要な点を訴求。

【日本再興戦略2016】4K放送の普及率50%を目指す

→ H32年末4K対応テレビ：2,634万世帯*



※総務省 平成27年7月30日公表の報道資料「4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合 第二次中間報告」より引用

平成 29 年 7 月 6 日

各位

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク

光ファイバーを利用した次世代 4K・8K 対応放送サービス 「ひかり de テレビ」の提供開始について

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク（本社：静岡県沼津市、代表取締役社長：福田安広 以下、当社）は、光回線を利用した次世代 4K・8K 対応放送サービス「ひかり de テレビ」を、新たに提供開始いたしました。

「ひかり de テレビ」サービスは、光ファイバー回線を利用して提供する新しい地上/BS/CS パススルー放送サービスです。

総務省発表「次世代高度化放送」のロードマップ^{*1}によれば、今後 4K・8K 放送の需要が高まると予想されております。これを受け当社では、4K・8K の放送サービスをストレスなく提供するため、自社ヘッドエンド設備^{*2}の 10G 化（GE-PON から 10G-EPON へ変更）を行いました。

これにより、現在放送中の 4K 放送（当社自主放送：ケーブル 4K）に加え、2018 年 12 月 1 日より順次開始される 4K・8K 実用放送 計 19 チャンネル^{*3}に対応してまいります。

また、TOKAI グループの CATV 事業は、おかげさまで平成 29 年 9 月をもちまして 30 周年目を迎える事となります。日頃よりご利用いただいているお客様への感謝の気持ちを込め、新たに「ひかり de テレビ」にご加入いただいた方を対象とした 30 周年記念のお得なキャンペーンを実施いたします。

当社は今後も、地域に貢献できるサービスの提供に積極的に取り組み、お客様の満足度向上に努めてまいります。今後ともご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

■ サービスロゴ



■ 商品概要

コース名	ひかり de テレビ
提供エリア (一部地域を除く)	三島市、沼津市、御殿場市、小山町、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、清水町、長泉町、函南町、富士市、富士宮市、焼津市、藤枝市、島田市、静岡市（清水区）
サービス内容	【放送サービス】 （4K・8K 対応） 地上デジタル 6ch BS デジタル 11ch CS デジタル 3ch 自主制作放送 2ch } 合計 22ch ・別途専門チャンネルパック ^{*4} ・「au スマートバリュー」対応 ^{*5} ・ソフトバンク「おうち割」対応 ^{*6}
初期費用（税抜）	15,000 円 ^{*7}
月額費用（税抜）	2,500 円

■ TOKAI グループCATV事業 30周年記念キャンペーン概要

期間	平成 29 年 9 月末までにひかり de テレビをお申込み
適用条件	①2 年間の継続利用をお約束いただける方 ②申込後 3 ヶ月以内に開通
特典	10,000 円のキャッシュバック ※8
ポイント付与	毎月 300 TLC ポイント贈呈 (300 円相当) ※9

尚、この「ひかり de テレビ」に、当社のインターネットサービス「ひかり de ネット」、及び光プライマリー電話「ひかり de トーク」、その他 TOKAI グループ各社が販売する対象サービス等を、お客様のニーズに合わせて組合せることにより、お得なセット割引が可能となるプランを「ひかり de テレビプラス」シリーズとして展開してまいります。

■ サービスロゴ

The logo for 'ひかりdeテレビプラス' (Hikari de TV Plus) features the word 'ひかり' in blue with a yellow starburst above the 'り', 'de' in blue, 'テレビ' in blue, and 'プラス' in yellow.

- ※1 総務省 平成 27 年 7 月 30 日発表「4K・8K ロードマップに関するフォローアップ会合 第二次中間報告」より
- ※2 音声・映像・データ等をユーザーに送出する設備機器
- ※3 総務省 平成 29 年 1 月 24 日発表「BS・東経 110 度 CS による 4K・8K 実用放送の業務等の認定の実施」より
(BS 右旋 4K 6ch、BS 左旋 4K 4ch、BS 左旋 8K 1ch、CS 左旋 4K 8ch 合計 19ch)
- ※4 CS 放送パック (42~57 チャンネル) にしたお得なセットメニューもございます。
- ※5 別途通信サービスもしくは光プライマリ電話サービスのご加入が必要です。
- ※6 別途光プライマリ電話サービスのご加入が必要です。
- ※7 初期費用は上記料金その他、800 円の事務手数料がかかります。
- ※8 工事完了後、申請書にてお支払いをさせていただきます。
- ※9 開通後最大 24 ヶ月間の適用となります。

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社TOKAIケーブルネットワーク

TEL:0120-696-942 (通話料無料、受付 9:30 ~ 18:30)

<http://www.thn.ne.jp>